

市からのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により掲載事業が中止・延期となる場合があります。中止・延期の際は、市ホームページ、まいちメールなどでお知らせします。

本 本庁舎 **湯** 湯津上庁舎
黒 黒羽庁舎 **体** 県立県北体育館

健康・福祉

軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成制度

市では、身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度難聴児に係る補聴器について、購入費用などの一部を助成しています。申請には医師の証明などが必要ですので、事前にご相談ください。

●支給要件

- ①市内に住所のある18歳未満の方
 - ②両耳の聴力レベルが原則として30デシベル以上70デシベル未満の方
 - ③補装具費支給意見書(聴覚障害者用)を作成できる医師から、補聴器の装用により言語の習得など一定の効果が期待できると判断された方
 - ④児童の属する世帯に、当該年度の市民税所得割の額が46万円以上の方がいないこと
 - ⑤児童、あるいは児童の属する世帯員に市税等の滞納がないこと
- 助成額…市の要綱で定める基準額に3分の2を乗じた額
- ※児童の属する世帯が非課税世帯などである場合には全額を助成

額を助成

問 申福祉課 本3階
TEL (23) 8921

敬老会補助金について

敬老会を開催する自治会、自治公民館、養護老人ホームなどの団体に交付している敬老会事業費補助金について、昨年度から対象年齢を1歳ずつ80歳まで引き上げています。また、新しい生活様式実践のため、令和4年度以降も継続して、「敬老記念品の配付」も補助金対象とします。ただし、現金の配布については適切ではありませんので遠慮ください。

●補助金の算定基準

年度	補助金算定年齢	敬老会事業対象1人あたり
令和4年度	77歳以上	2,000円
令和5年度	78歳以上	
令和6年度	79歳以上	
令和7年度以降	80歳以上	

問 高齢者幸福課 本3階
TEL (23) 8740

「女性の健康週間」に自分の身体に目を向けてみましょう

毎年3月1日～8日は、国が実施する国民運動「女性の健康週間」です。女性は男性に比べて平均寿命が長い分、健康寿命(介護を必要とせず、自立して暮らすことができる期間)も延ばしていくことが課題となっています。自分の身体を知り、変化には早めに対応しましょう。

【自分の身体の状態を知る】

女性特有のがんは20歳代から30歳代という若い世代から増え始めます。定期的に子宮頸がん検診、乳がん検診、基本健診を受診しましょう。

【適切な生活習慣を心がける】

女性ホルモンの関係で、更年期以降、生活習慣病や骨粗しょう症などにかかりやすくなるため、若い頃からの健康づくりが大切です。

【体調の変化、身体からのサインを見逃さない】

体調の変化や問題に気づいたら、早めに医療機関に相談しましょう。

問 健康政策課 本3階
TEL (23) 7601

世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間をご存知ですか

毎年4月2日は国連総会で採択された「世界自閉症啓発デー」で、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。

さらに日本では、毎年4月2日～8日を「発達障害啓発週間」としています。自閉症をはじめとする発達障害の方たちを知って理解することは、誰もが幸せに暮らすことができる社会の実現につながります。障害の特性や一人ひとりの特性を正しく理解し、ご支援をお願いします。

【理解のために】

いずれも先天的な脳の障害であり、見た目ではわからない方もいますが、幼少からの

●発達障害の名称と主な特徴

<h4>自閉スペクトラム症</h4> <ul style="list-style-type: none"> * 自閉症、広汎性発達障害、アスペルガー症候群などの総称 * 対人関係が苦手な強いこだわりをもつ * 周囲に理解してもらいにくく、いじめ被害にあったり、一生懸命努力しても失敗を繰り返してしまう
<h4>注意欠如・多動症(ADHD)</h4> <ul style="list-style-type: none"> * 気が散りやすい、逆に没頭してしまい、話を聞いていなかったり、ミスが多い * 多動は落ち着きがなく、多弁であったり、衝動性もあり、我慢が出来なかったり、興奮しやすい
<h4>学習障害(LD)</h4> <ul style="list-style-type: none"> * 知的な遅れはないが、「読む・書く・計算する」などのうち一部の能力に大きな遅れがある

問 申福祉課 本3階
TEL (23) 8954

- ・あまり世話を焼き過ぎず、さりげなく支援をする、方法を一緒に考える。
- ・多動の方には、無理に落ち着かせようとせず、動く機会を設ける。

支援があれば、落ち着いて過ごせる方も多くいます。

- ・抽象的な言葉は理解しにくい
- ・道具を使うのが苦手な方が多いのでゆっくりゆったり見守る。
- ・嬉しいとき、嫌なとき言葉で表現できないため、声をあげたり、体を使って表現することがある。
- ・苦手をカバーし、得意を活かす。

介護保険給付費通知を発送しました

3月1日に介護保険給付費通知を発送しました。

この通知に関連する手続きはありませんが、利用していない介護サービスなどが記載されている場合や、不明な点がありましたら左記へお問い合わせ下さい。

●対象期間：令和3年7月～令和3年9月

問 高齢者幸福課 本3階
TEL (23) 8678

重度心身障害者医療費助成の対象者を拡大します

4月1日(金)から精神障害者保健福祉手帳1級所持者が対象に加われます。3月下旬に、対象者へ申請書を送付しますので、**4月1日(金)以降**に申請してください。

●申請方法：申請書、精神障害者保健福祉手帳、健康保険証、本人名義の通帳を左記へ持参または郵送(郵送の場合、申請書と各種写し)で申請

問 福祉課 本3階
TEL (23) 8921

令和4年度福祉タクシー利用券を交付します

●日時：3月28日(月)から

●対象者：▼身体障害者手帳1級・2級の方 ▼療育手帳A1・A2の方 ▼精神障害者保健福祉手帳1級・2級の方

●申込方法：各種障害者手帳を持参の上、左記または黒羽支所・湯津上支所へ申し込み

令和4年度からの変更点

	変更前	変更後
交付枚数(年間)	48枚	72枚
助成額(1枚あたり)	基本料金	500円
利用枚数(1回あたり)	2枚	3枚

※人工透析を受けている方で、福祉タクシーを利用しない方は、「人工透析者燃料費助成」を申請することができます。詳細は左記へお問合せください。

問 福祉課 本3階
TEL (23) 8921

心の健康相談室で悩みを相談しませんか

日本カウンセリング学会認定

カウンセラーによるカウンセリングを毎月実施しています。

●相談時間：50分程度

●費用：無料

●申込方法：実施日の3日前(土・日・祝除く)までに左記へ電話で申し込み

※開催日時は生活力レンダの「保健に関する教室・相談」をご覧ください。

朗読奉仕員養成講座初級コース受講生募集

●対象者：目の不自由な方のために、市広報紙などの文字情報を音訳するボランティアに興味のある方

●日時：5月11日～8月17日 毎週(全15回) 午後1時30分～3時30分

●場所：生涯学習センター研修室A

●定員：6名(先着順)

●費用：無料

●申込方法：4月4日(月)～15日(金)に左記へ電話で申し込み

問 栃木県視覚障害者福祉協会
TEL 028(625)4990

年金・国保

眼の障害で2級または3級の障害年金を受給されている方へ

「眼の障害」の認定基準の改正(令和4年1月1日改正)により障害等級が上がる可能性のある方は額改定請求ができます。

●額改定請求の注意点

①身体障害者手帳の等級とは異なります。

②現在3級の障害厚生年金を受けている方のうち1級または2級に該当したことがない方については65歳を過ぎてからの額改定請求は行えません。

③額改定請求の結果、障害等級が上がり障害年金額が増額改定される場合、請求された月の翌月分から障害年金額が増額となります。

④認定基準の改正の詳細は、令和3年11月に日本年金機構より送付されたリーフレットをご覧ください。

●お問い合わせ下さい。

問 年金ダイヤル
TEL 0570(05)1165

問 大田原年金事務所 お客様相談室
TEL (22) 6311 (自動音声案内1↓2)

人形供養祭 4/24(日) 予約不要 9:30~13:00 (13:30より供養祭)

イベント当日 会員入会費、供養料無料! 【ご供養料 会員：0円 一般：1000円】

HPより詳細 ▶ nasunosaijo.com 検索 ▶ つむぎ大田原

*) 5kgまでの費用です。超過料金 5kg 毎に 1000円となります
*) ひな壇、ケース類はお預かり不可

家族葬専用式場 つむぎ大田原 0120-33-8871 大田原市若草 2-1154-1

※財源確保のため、有料広告を掲載しています。